

2021

May

令和三年

# AP

*100 Years and Beyond*

**COMMUNICATION**

株式会社アピックス 社外報

ONLINE  
INTERNSHIP



特集

未来の「人材」に選ばれる企業を目指して

# 未来の「人材」に選ばれる企業を目指して



管理部

## オンラインの可能性と課題を感じました

管理部 芝崎 友香

今年のインターンシップは弊社としては初めての試みとしてオンラインで開催しました。私は事務局と管理部として関わる事になったのですが、オンラインについてはまだまだ勉強不足のため不安を抱えつつのスタートとなりました。社員からのアドバイスや協力、またインターンシップ生の皆様がとても優秀だったお陰で、無事終了できた事に安堵すると共にご協力いただいた方々へ感謝の気持ちでいっぱいです。

今回は6名の方に参加いただき2チームに分かれて弊社からの課題に取り組んでいただきました。5日間各部門で約1時間半のオンライン研修を行い、最終日の課題発表会を迎えたのですが、短い研修ながら内容も見せ方も素晴

らしい発表を聞かせていただき、インターンシップ生の皆様の能力の高さと勉強熱心な姿勢にそれに見合うような研修ができたのかと改めて反省するばかりです。

今回、学生の皆様と話をしている中でオンラインについてはメリットよりもデメリットの方が多いと感じているとの事で、今後弊社に来ていただいているの実施が理想ではありますが、オンラインでももっと内容を充実させる、またはオンラインとリアルを併用するなどの実施方法や業務との両立等課題をたくさん感じたインターンシップとなりました。



営業部

## 自分たちの仕事を見つめ直す 良い機会となりました

第一営業部 李 菁菁 / 袁 アレックス

今回のインターンシップでは、オンラインでのビデオカンファレンスを通じてしっかり営業部門の役割と活動内容を伝える事ができるだろうかと不安を持っていました。でも彼らは見事にその不安を打ち消してくれました。こちらからの質問もしっかり回答出来ており、発想力が素晴らしかったです。最終日の成果発表では、短期間のインターンシップの中で私達が伝えた大量の情報（アピックスのサービス内容と業務フロー）をよく理解と整理したうえで、第三者が聞いても、わかりやすくしっかり伝わる内容になっていました。また、学んだ内容をオリジナルの動画で表現した資料はとても新鮮でしたし、さらに、アピックスのお客様へのインタビューも実施していたことで、その発想

と行動力に驚き、感心しました。

今年はコロナの影響により従来と違い主にオンラインで行ったので、期間中でインターン生の皆さんと対面でのコミュニケーションができなかった事は少し残念でした。しかし彼らのこの研修に対して真摯に取り組む姿勢を強く感じたことで、私たちも初心に帰って自分の仕事を見つめ直す良い機会と貴重な経験となりました。

あらためて新鮮な気持ちでお客様へお役に立てるようなサービスの提供と提案活動に取り組んでいきます。

## インターンシップ生からのアンケート

### Q. 本プログラムで感じたことをお聞かせください

- アピックスの社員の方たちと直接コミュニケーションができ、色々勉強になりました。
- 各部門の役割と業務の流れを熟知することができました。皆が全員「専門家」だと思います。
- 詳しく RM 部の仕事を知らなかった。
- 全日程対面できなかったのは残念でした。

### Q. 本インターンシップへ参加してよかったですか

良かった  
100%

- 見学し、実際に企業に求められる人材像についても討論することができたので良かったです。
- 皆の情熱を感じることができました。
- 自分の不足な部分を気づくことができました。

2月下旬からのべ10日間にわたり春季インターンシップを開催しました。  
次世代と本音で語り合う時間は私たち社員にとっても刺激的な時間になっています。



制作部

## 変化に対応する

大阪制作部 仲間 勝徳

言葉にすれば簡単ですが、目の前にその状況が現れると、改めてその難しさを痛感させられます。

今回のインターンシップでは、非常事態宣言中からの開催によりオンラインでの説明がメインとなりました。制作部では現場の空気や機械に触れてもらって知ってもらうという今までの対面型で有効であった説明ができず、オンラインならどのような事を伝えるか、どういった形で伝えるかなど様々な事を考えなければなりません。今回、その難しさを感じると共に、一方で若いインターン

生はそういった変化を容易く受け入れている。その対応力に感心させられたインターンシップでした。

キャッシュレス化、DXなど様々な変化がこの先も色々と続いていく中で、彼らのような柔軟な思考と受け入れる懐を持たなければと、こちらが勉強させてもらいました。



リソース  
マネジメント部

## 多様性と新しい知識・感性を取り入れる 必要性を改めて認識しました

リソースマネジメント部 岡本 匡史

今回はほぼ初めてインターンシップにしっかり関わらせて頂きました。まずは率直に参加された生徒さん達の優秀さに本当に驚きました。RM部としてはサービスを主体としたBPO事業領域の説明をさせて頂きましたが、生徒さん達が海外からの留学生ということもあり、噛み砕きながら説明する必要があると考えていましたが、本当にキャッチアップが早くディスカッションの内容からも理解度の高さがうかがえました。さらに当社の強み、他社との違いをしっかりと理解しようという姿勢があり、その意識の高さに感心しました。

成果発表会では各グループから事業提案を頂きましたが、

肌で感じた日本の環境・ビジネス文化を考慮し、またインターンシップを通して学ばれた当社の事業を併せた動画や事例を交えた内容になっており、ここでも感心させられました。最終のディスカッションでもファシリテーターを募集すると直ぐに手が挙がった光景も新鮮でした。コロナの影響でビジネスシーンも変化の真只中ですが、今回参加させて頂きながらやはり多様性と新しい知識・感性を取り入れる必要性を改めて認識しました。生徒さん達の今後のご活躍をお祈りしています！ありがとうございました。

### Q. 当社の印象は

- アピックスでは幅広い印刷技術によって多くの事務領域で活躍しています。
- 専門的なプロとして業務の最適化・高品質化を実現しており、お客様の満足度も重視しています。
- モノ作りが好きなので、制作部で本物の機器を見ることができて、とてもうれしく思いました。
- 社員の皆さんが親切で話しやすかったです。

### Q. アピックスのインターンシップを友人や後輩に薦めたいですか？

どちらとも  
言えない  
17%

BPO 業界で働きたい友達が  
いればお薦め  
します。



お薦めしたい  
83%

- 会社の雰囲気がよく短期間でもとても勉強になりました。
- 社長の情熱をとても感じました。

## お客様の「声」をお聞かせください



代表取締役社長 **河村 武敏**



社長の近況

コロナ禍のはじまりから1年、「緊急事態宣言」から「まん延防止等重点措置」など、我々を取り巻く環境においても、新しい出来事の連続の今日この頃です。

そのような中で創業101年を迎える今、「100 Years and Beyond」を全社キャッチフレーズに掲げ「BPOサービス」にさらに磨きをかけるべく、昨年10月よりISO9001:QMS(品質マネジメントシステム)に全社で鋭意取り組んでいます。

要求事項(9.1.2)「顧客満足」の項目にあるとおり、お客様へ提供するサービスや製品、そして営業活動に至るまで事業活動に関わる「すべての品質」を改善していく仕組みがQMSであり、当社は「顧客満足」を最終目標とし継続的に品質の向上を図ることを目指し活動をしています。

そこで、この紙面をご覧になっている皆様にご覧いただきたい。2~3分でお答え頂ける簡単なアンケートを準備いたしましたので、お手数ではございますがお叱り・ご要望・お褒めのお言葉など率直にお聞かせ下さいます様ご協力をお願い申し上げます。アンケートへは下記のQRコードからアクセスをお願いいたします。

ISO9001認証 事業成長



お客様を交え、客観的に「お客様の声」をいただく活動は当社では初めての取組であり、継続的にサービス品質を向上していく上で、重要な活動と認識しています。

今年の9月には、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)とQMSの統合認証を目指し、72期(来期)からはこの活動を経営方針に組み込むこととなります。

引き続きお客様ならびに関係各位の皆様の、ご指導ご鞭撻、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 経営方針

顧客重視

ISMS

QMS

当社の経営方針

アンケートはこちらから



<https://questant.jp/q/apix2021>

## 新商品のご案内

新商品「紙製クリアファイル」をご紹介します。こちらは特殊加工により内容物が見える紙素材のファイルになりまして、色は白、青、緑の三種類からお選びいただけます。企業ロゴを印刷してノベルティとしてはもちろん、素敵なオリジナルデザインで作れば、お仕事の時の気分も少しだけ変わってくるかもしれません。また、紙資源としてリサイクルも可能なことから、SDGsや脱プラなどのエコPRとしてもご利用いただけます。少ない枚数からご発注いただけますので、ご興味のある方は、ぜひぜひお気軽に営業担当までお問い合わせください! よろしくご挨拶致します。

営業本部 第一営業部 新川 由樹



## 株式会社 アピックス

本社 〒541-0059 大阪市中央区博労町1-2-2  
TEL:06-6271-7291 FAX:06-6271-7296

東京支店 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-4-14 OZAWAビル3F E-mail info@apix.co.jp  
TEL:03-5879-7291 FAX:03-5879-7296 URL <http://www.apix.co.jp>